

12. 地域医療（必修）

1. 一般目標（GIO）

患者および市民の健康を保つため、地域の医療・保健・福祉・介護施設の位置づけを理解し、施設と良好な連携を保つことができる。

2. 具体的目標（SBOs）

（1）医療・保健・福祉・介護の制度を理解し、医師として適切に行動できる。

（2）病診連携を理解し、実践する。

3. 方略

研修協力施設より1-2箇所を選択し、外来や在宅・リハビリ医療、予防医療、介護福祉医療などを4週（最大8週）研修する。松戸市立福祉医療センター東松戸病院、旭神経内科リハビリテーション病院では、入院中の回復期リハビリ症例を通してリハビリの実践、自宅または施設への退院までの管理方法を学習し、終末期症例の診療を通して終末期医療を学習する。その他の施設では通院および在宅介護患者の診療を通して慢性期患者の管理方法を学習する。

4. 評価

指導医が研修医とコミュニケーションし、業務を行いながら形成的評価を行い、フィードバックする。

総括的評価にはEPOC2を用い、「患者、家族のニーズを身体・心理・社会的側面から把握できる。」「保健医療法規・制度を理解し、適切に行動できる。」を評価する。

5. 地域医療研修先

	施設名	住所
1	松戸市立福祉医療センター東松戸病院	松戸市高塚新田 123-13
3	旭神経内科リハビリテーション病院	松戸市栗ヶ沢 789-10
4	あおぞら診療所	松戸市緑ヶ丘 2-357
7	おのクリニック	松戸市新松戸 3-206-2
8	どうたれ内科診療所	松戸市常盤平 1-20-3
10	林こどもクリニック	松戸市根本 7-11
11	いずみホームケアクリニック	葛飾区青戸 5-30-4
12	桐友クリニック新松戸	松戸市新松戸 3-135 エムフォレストビル1階
13	東葛クリニック病院	松戸市樋野口 865-2